

学校支援地域本部事業訪問

大玉村訪問【大山小学校】

訪問日：平成25年10月10日（木）14:55～15:40

場所：大玉村立大山小学校

内容：国語・算数チャレンジタイム（4年・5年・6年）での丸付けボランティア

大山小学校では、国語や算数の習熟を図るために「チャレンジタイム」（ドリル学習）を全学年で実施しています。

今回は、10月8日～11日の4日間、4～6年生を対象に行いました。担任と児童が個別教育相談を行っている間、残った児童が「チャレンジタイム」でドリル学習をします。「チャレンジタイム」には、担任外の先生の他に地域のボランティア（毎回5人程度来校）が各学級に「丸付けボランティア」として入り、児童への支援を行います。

「チャレンジタイム」の様子



子どもたちは、担当が事前に準備した問題プリントを自力で解決していきます。プリントをやり終えたら、ボランティアの方に丸付けをしてもらいます。ボランティアの中には、元教員の方などもおり、問題の解き方を支援していただけます。子どもたちは、まちがいを直したら、次のプリントにチャレンジです。



大山小学校では、これまでも「チャレンジタイム」を実施するにあたって、学校支援地域本部にボランティアを依頼しています。コーディネーターは毎回5名程度の地域のボランティアを派遣しています。先生方からは、「ボランティアの方々には、丸付けの他、わからないところをきめ細かく支援していただいているので、教育相談中の放課後の時間を学力向上に有効に活用できてありがたい」との感謝の声があります。